

製品名: RYK ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84357

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 68 kDa ; Observed MW: 72 kDa

抗原情報

遺伝子名	RYK
別名	ERK 3; JTK5; JTK5A; Ryk; RYK1; Vik;;RYK
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P34925
免疫原	ヒト RYK 由来の合成ペプチド

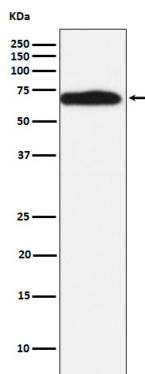
背景

WNT1、WNT3、WNT3A、WNT5AなどのWntタンパク質のFZD8との共受容体となる可能性がある。ニューロンの分化、軸索誘導、脳梁の形成、神経突起の伸展に関与する。WNT3刺激に应答して、受容体のC末端は膜貫通領域で切断され、C末端の細胞内産物が細胞質から核へと移行し、そこでニューロンの発達において重要な役割を果たす。

研究分野

-

画像データ



MCF7 細胞溶解物における RYK 発現のウェスタン ブロット分析。